

DOKKYO SAITAMA JUNIOR HIGH SCHOOL

自ら考え判断し

行動することのできる若者を育てる

SCHOOL GUIDE 2027



獨協埼玉中学校

DOKKYO SAITAMA JUNIOR HIGH SCHOOL

中学の3年間

知的土台養成期

受験のための知識を詰め込むのではなく、すこやかな心と身体、そして豊かな感性を育み、高校での知識導入や探究活動に臨む土台をつくる3年間。**コース制を設けず**、すべての生徒が多様な価値観や自由なチャレンジができる環境を提供します。



中学1年

自分の心で感じる

学習環境や人間関係が、これまでとはちがう中学校の生活が始まります。変化を肯定的に受け止め、しなやかに乗り越える力を養う1年です。

学びのポイント - 01

体験を重視

さまざまな体験を通じて、自分の目で確認し、実際に経験してみることで、探究心や好奇心を育みます。

学びのポイント - 02

新生活になじむ

通学時間、学習と部活の両立、興味・関心事に向けるゆとり。新しい生活のリズムを、自ら考え、なじんでいきます。



中学2年

自分で考える

さまざまな体験から得た知識をベースに、自らが関心を持ったことをより深く探究します。「なぜ」「どうして」と考える姿勢を尊重し、育む1年です。

学びのポイント - 01

自ら調べ、考え、伝える

単なる丸暗記ではなく、物事をじっくりと調べ、深く考える力を。そしてその思索を伝え、表現できる力を伸ばします。

学びのポイント - 02

より充実した学生生活へ

2年次になると、授業や部活がより高度になり、学校行事も増えます。スケジュール管理と共に、自らの心身のコントロールが大切になります。



中学3年

自分らしさを育てる

高校受験がないのは中高一貫校の魅力の一つ。点数を稼ぐ詰め込み学習ではなく、自らの可能性を高める学びに前向きに取り組める1年です。

学びのポイント - 01

自らの成長を実感する

一般的な中学3年生が受験対策に追われる時間を、部活や興味のあることに活用できることで、心身に大きなゆとりと成長をもたらします。

学びのポイント - 02

丁寧なサポート体制

ICT機器や図書館の整備、放課後や考査前の補習などを通じ、一人の生徒も取り残さないよう丁寧にサポートします。

基礎を築き、将来に飛躍する。

高校の3年間

実力向上飛躍期

中学で培った基礎的な知識や経験を元に、自分らしさを発見し、学びを深め、進むべき道を定めていく3年間。一人ひとりが希望する多様な進路に対応するため、**2年次**から文系・理系を選択。3年次にはさらに5コースに分かれて学習します。



高校1年

自分で見つける



高校2年

自分で育てる



高校3年

それぞれの進路に向かって着実に

中学時代に培った知的好奇心を大切にしながら、より広い視野で自らの将来を想像し、高校での学びの方向性を定める準備をする1年です。

学びのポイント - 01

受験特化ではない幅広い学びを

1年次はコース制をとらず、全員が全教科を学ぶことで基礎学力を高めます。テストを通じて一人ひとりの関心や適性を客観的に把握します。

学びのポイント - 02

進む道を自ら考える

夏休みにはオープンキャンパスなどを通じて大学について調べ、秋には文系・理系の選択へ。自ら考え、判断し、行動する能力を養います。

自らの適性を認識し、納得したうえで、夢の実現に向けて**文系・理系の履修を選択**。**高入生と混合クラス**となり、学びを深める1年です。

学びのポイント - 01

自らの選択で志望校を明確にする

自らの適性を認識し、納得したうえで、夢の実現に向けて文系・理系の履修を選択。それぞれのカリキュラムに沿って、自主的に学びを深める1年です。

学びのポイント - 02

自らの目標は自ら決める

志望校を明確にするため、自分と向き合い、本当に学びたいことはなにかを追求していきます。先生との対話や大学の出張講義などを通じ、進路を絞り込んでいきます。

系列大学への進学をはじめ、生徒の希望に応じて、文・理をさらに細分化。きめ細かいサポートのもと、夢の実現に向かって励む1年です。

学びのポイント - 01

自ら選んだ5つのコースへ

生徒の志望に応じて、「国公立・難関私大(文Ⅰ・理Ⅰ)コース」、「私立上位校(文Ⅱ・理Ⅱ)コース」、獨協大学への推薦を得る「獨協コース」の5コースを用意しています。

学びのポイント - 02

受験一色ではない充実の1年を

どのコースを選択しても、芸術や体育実技(健康・スポーツ科学)、食物(家政・生活科学)、ドイツ語などの自由選択科目を履修可能。受験一辺倒ではない人間力を養います。

カリキュラム 探究心や思考力を育むカリキュラムで、柔軟に学びをサポート

帰納的手法の重視

様々な体験を通じて、自分の目で確認することで探究心や好奇心を育てます。

表現能力の育成

単なる丸暗記ではなく、物事をじっくりと調べ、深く考える生徒を育てます。

総合学習 見て、触れて、心が動く。知的好奇心はここから始まる。

本校では「帰納法的な総合学習」を、学年ごとにステージを設けて実施します。帰納法とは複数の事実・事例から共通点を導き出し、その共通点から分かる根拠をもとに、結論を導き出す方法です。目で見て、手で触れ、心が動く。そんな数々の体験を通じて感じたドキドキ、ワクワクをきっかけに、生徒自らが興味を持ち、探究したくなる。そんな多彩なプログラムを用意しています。

中学1年 / ネイチャーステージ

米作りの過程を通じて 生活に根差した学びを実践

「日々食べているお米は、どのように作られる?」。そんな素朴な疑問を実践的な学びにつなげる「稲作体験」は、理科・社会科・家庭科など教科を横断した探究学習の場です。



中学2年 / キャリアステージ

将来のため、今なにをすべき? 自分の未来を考える

「自分はなにに興味があり、なにを仕事にしていけるのか?」。ワークシートやワークショップ、講演会を通じて、自らの将来を考えるきっかけをつくります。



中学3年 / ボランティアステージ

福祉を自分ごととし、 相手の立場に立って考える

「他者の立場に立ち、今自分にできることを考える」。福祉やパラスポーツ体験を通じ、社会や人の心にあるバリアに気付き、自らの働きで社会をよりよくする視点を養います。



学習支援 校内個別指導で、学びを深められる場を

広々とした視聴覚室は、放課後にはSLC* (セルラーニングセンター)として活用されています。生徒の意欲に応え、落ち着いた学習環境を提供するほか、チューターである講師が常駐しているので、自主学習のサポートを受けることもできます。「授業でわからなかったところをその日のうちに解決できる」と、高い評価を得ている学習支援体制です。



*Self Learning Center (多機能型学習支援スペース)

Point 理科実験授業

実験・体験を中心に、楽しみながら関心を引き出す

科学への関心を高める実験重視の体験型授業を実施

語学が強い印象の本校ですが、理系の授業にも力を入れています。中学理科では実験を重視した体験型の授業を実施。科学への関心を高めるきっかけを、できるだけ多く設けています。

思考力を伸ばすグループ実験

理科実験授業のもうひとつの大きなメリットは、クラスメイトとグループになって実験することで、互いに意見を出しあい、答えを導き出す過程で、思考力を伸ばすことができるという点でしょう。一方的に教えるだけでなく、生徒自身に考えさせることを大事にしています。また本校は中高一貫校で、6年間を通じて成長していけることが強みです。高校の内容を全て先取りして教えることはしませんが、中学で学んでいることが、高校の学びにつながっていくことを踏まえて一部導入することで、理屈をきちんと理解して発展的に捉えてもらえるように配慮しています。

考え楽しむ授業で、記憶に残る理系実験を

理科を教えるうえで最も嬉しいのは、生徒たちが楽しんでくれること。自ら手を動かして実験し、その目で見て、なぜだろうと考えたことがずっと記憶に残る。そんな授業をしようと努めています。



世界とつながる
私の学び

LET'S CONNECT WITH THE WORLD!



「語学の獨協」の伝統に基づき、真の国際人を養うために。本校の外国語教育では、実際に使える英語を楽しみながら身に付けられる、バラエティに富んだ学習活動を展開します。



ACTION.

01

5ラウンドシステム

英語の授業では「リスニング」「音と文字の一致」「音読」「穴あき音読」「リテリング」の切り口で、1冊の教科書を1年に5回繰り返して学習する5ラウンドシステムを採用。丹念かつ豊富なインプットを元に、話す・聞くというアウトプットを重視した新たな英語教育法で、確かな語学力・会話力を磨き上げています。

1冊の教科書を年5周させて、英語力を定着



第1ラウンド	第2ラウンド	第3ラウンド	第4ラウンド	第5ラウンド
音声の認識 教科書の音声を聞き、絵を見ながら内容を理解する	音声と文字の一致 内容を理解したうえで、音声と文字を一致させる	音読による音声の再現 様々な方法で音読をし、文字を音声化できるようにする	文構造を意識した音声の再現 穴あき音読などを通して、フレーズや言語形式を意識する	リテリングの実現 教科書のストーリーを学んだ表現や自分の言葉で伝える

常駐のネイティブ英語講師

日常的な対話を通じ、言葉と文化を吸収

本校には現在4名のネイティブ英語講師が常駐し、少人数制の英会話授業を担当しています。授業以外でも交わされる親しい会話を通じて、生徒たちは異なる文化や習俗をも吸収していきます。



イングリッシュキャンプ

中学2年全員参加

さまざまな国籍の講師と英語で過ごす国内合宿

授業はもちろん日常会話まで、英語漬けで過ごす3日間の国内合宿です。さまざまな国籍のイングリッシュスピーカーとの会話やアクティビティに挑戦することで、英会話への苦手意識克服や、さらなる学習意欲アップを目指します。



グローバルスタディーズプログラム (GSP)

高校1年全員参加

大学生との共同プロジェクトで対話力を磨く

これからの日本、世界を担う若者を対象に、日本国内の大学で学ぶ学生・院生と4日間にわたり共同プロジェクトやディスカッションを行います。本校では高校1年生全員が参加し、異文化への理解力、英語力向上を目指します。



ドイツ語の自由選択

高校1年～

「獨協」のルーツとなる、ドイツ語にも挑戦

獨協の獨とはドイツのこと。第二外国語として、高校から選択可能になります。在学中、何年継続するかは自由ですが、1年次で自己紹介や身の回りの物事について、2年次では買い物や家族紹介ができるようになり、3年次には仮定法などのより高度な言い回しに挑戦します。



獨協埼玉中学の留学プログラム

さらに英語力を磨きたい希望者は、海外に留学して語学研修プログラムに参加できます。

New Zealand



課題発見力・解決力を鍛える3年間。
進路目的に応じたコース選択で、合格の実現へ。

中学で培った知識・経験をベースに、進むべき道を定めていく生徒たちを輝かしい未来へ導くために、丁寧にサポートする体制を整えています。

POINT - 01

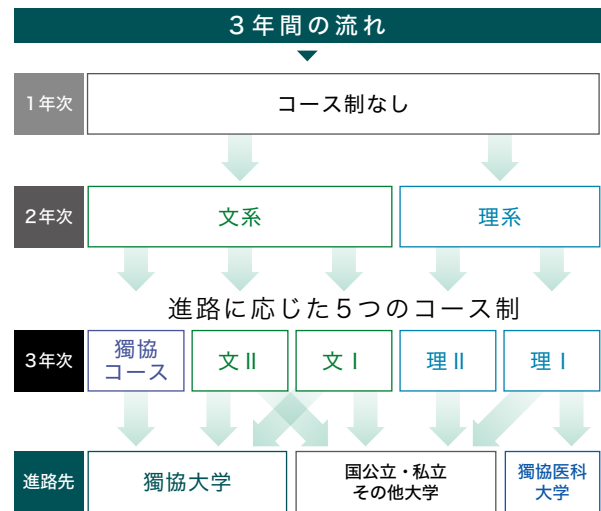
外国語教育 「語学の獨協」ならではの充実した外国語教育

POINT - 02

理系教育 理系大学との連携による先進的な理系教育

POINT - 03

総合探究 「全人格的な人間形成」を目指す総合探究



高校1年次

学びの方向性を定める

文系・理系にとらわれず全教科を学ぶことで、**文理どちらでも選べるよう基礎学力を高め**ます。同時に個々の興味関心をとらえる適性検査を実施。夏休みには関心を持った大学について自ら調べ、秋に文理の選択を行います。

また「総合探究」のプログラムを通じて「自ら考え、判断し、行動する能力」を養うほか、**学習習慣を確立するのも1年次**です。

高校2年次

志望校を明確にする

1年次に定めた文理に分かれ、志望校を明確にしていきます。自分と向き合い、本当に学びたいことを追求するため、先生との面談や大学の出張講義などを**体験し、方向性を絞り込んで**いきます。志望校が定まったら、大学入学共通テストの同日模試を受けて、**現時点の学力と志望校とのギャップを把握**。合格までのロードマップを描き、さらなる実力向上を図ります。

高校3年次

志望に応じた特化コースへ

進路希望に応じた5つのコースが設けられています。文系・理系に応じて、国公立・難関私立を目指す**文系Iコース**。国公立・早慶・医学部を目指す**理系Iコース**。私立上位校に照準を定める**文系II・理系IIコース**。そして高大連携プログラムのもと、**獨協大学への推薦資格を得られる獨協コース**があり、現役合格に向けたきめ細かな指導が行われています。

Point 中高大連携

どこで、なにを学ぶのか。自ら確かめ、選ぶ機会を

併設大学や他大学による、体験授業や出張講義を毎年実施

本校では、中学2年生・3年生および高校生の希望者に向けて「未来への懸け橋」という企画を実施しています。

獨協大学はもちろん、他大学の先生方からも、専門分野の講義を対面・オンラインで受けられる出張講義や講演会、興味を持った大学への訪問などを通じて、様々な分野・学科の面白さや、学ぶ楽しさを感じて欲しい。そして大学進学への目的意識や意欲をさらに高めてほしいと考えています。



東京理科大学 / 大学訪問

獨協医科大学による講義や実習を体験。医学を志す生徒の、夢の実現へ

4年前からは、医学を志す学生を対象に、併設の獨協医科大学との高大連携企画「いがくへのいざない」もスタート。中学3年生・高校1年生を対象とした「見学会」では、医学部の教授から病理学の講義を受け、模擬実習を体験しました。

高校2年生対象の「サマーセミナー」では、救命入門となる「気管挿管」シミュレーションをはじめとする病院実習を体験。学んだことをグループ発表し、参加者で共有しました。「いがくへのいざない」に参加した学生からは、今年3名が獨協医科大学に合格しています。



埼玉医科大学 / 教授による出張体験授業

施設紹介

東京ドームの約2倍。広大な敷地に展開する充実の設備

東京ドーム約2個分の広大な敷地を持つ、本校のキャンパス。陸上トラックやテニスコート、球技場や2つの体育館といったスポーツ施設はもちろん、約6万冊の蔵書を誇る図書館や、生徒たちの自習室としても活用される視聴覚室など、都心の学校では得られない充実した施設が自慢です。



CLUB ACTIVITIES

クラブ紹介

運動部

- 硬式テニス
- 軟式野球
- サッカー
- バスケットボール
- バレーボール
- 陸上競技
- 水泳
- ラグビー
- 剣道
- 硬式野球
- バドミントン
- ソングリーディング

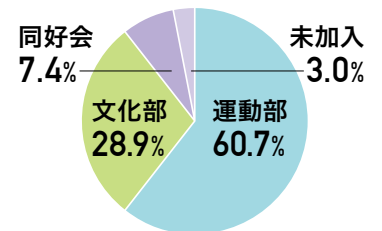
文化部

- 写真
- 吹奏楽
- 美術
- 演劇
- コーラス
- イングリッシュ
- サイエンス
- 軽音楽

同好会

- 家庭科
- 華道
- 茶道
- インターアクト
- 将棋

クラブ活動加入率



2025年度1年生(135名)

SCHOOL EVENT 生徒が主体となって計画・実行・発表する学校行事

FIELD TRIP

修学旅行

中学3年次：奈良・京都

本校の修学旅行は、中学・高校ともに生徒が主体的に旅行プランづくりに参画しています。高校受験がないため、中学の修学旅行は3年次の12月に実施されます。2025年は奈良・京都3泊4日。法隆寺や東大寺などの史跡見学に加え、班別行動・コース別行動によって、生徒自身の興味・関心に基づいた研修を行いました。旅程や研修内容について生徒全員が夏休み前から入念な調査・準備をしてきた甲斐もあり、充実した4日間となりました。



SCHOOL FESTIVAL

蛙鳴祭(学校祭)

総合学習の集大成

中学「蛙鳴祭」の特長

1年次は「稲作体験」、2年次は「将来を見据えた職業」、3年次は「福祉社会」をテーマとした『総合学習』と連動し、学年ごとに学びの中間発表の場となっています。ただ成果をまとめるのではなく、観覧する人にいかに伝え、楽しんでもらうか。生徒たちの腕の見せ所です。

中学1年

THEME. お米



中学2年

THEME. 職業



中学3年

THEME. 点字



進路実績

独自の進学システムによって、現役合格が約9割を占めます。

本校は、特定の生徒だけが難関大学に合格する形ではなく、すべての生徒一人ひとりに自分の進路をしっかりと考えさせ、目標の大学に進学できるように指導しています。また、獨協大学への推薦としては、単願推薦、併願推薦、獨協コースがあり、全体の2割弱となっています。現役進学は、約9割という高い現役進学率につながっています。

獨協大学



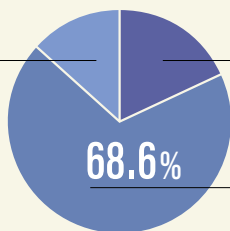
獨協医科大学



2026年3月
卒業生(360名)の
進路内訳

13.1%

次年度
受験予定者・
その他



18.3%

併設大学

68.6%

他大学進学

□国公立合格状況(2026年春)

京都大学	1(0)	埼玉大学	3(3)	琉球大学	1(1)
東京藝術大学	1(1)	茨城大学	1(1)	東京都立大学	2(2)
東京学芸大学	1(1)	群馬大学	1(1)	埼玉県立大学	1(1)
東京農工大学	1(1)	信州大学	1(1)	兵庫県立大学	1(0)
筑波大学	1(1)	弘前大学	1(1)	福井県立大学	1(1)
電気通信大学	1(0)	長崎大学	1(1)		

計 20(17)

()内は現役数

□早慶上理合格状況(2026年春)

早稲田大学	19(11)	慶應義塾大学	8(3)
上智大学	7(7)	東京理科大学	16(15)

計 50(36)

()内は現役数

□GMARCH合格状況(2026年春)

学習院大学	38(34)	明治大学	28(23)
青山学院大学	42(40)	立教大学	35(29)
中央大学	15(13)	法政大学	24(22)

計 182(161)

()内は現役数

制服紹介

機能性とデザインにこだわった制服

細部までこだわった、洗練された制服

女子は紺のブレザーに伝統あるタータンチェックのスカートで、ブラウスの襟元の白糸で刺繍された獨協マークが特徴です。

男子は伝統のある詰め襟で、襟元の金糸で刺繍された獨協マークと袖口の蛇腹が特徴です。

広がる制服の選択肢。過ごしやすい学校生活を

全ての生徒が快適に学校生活を送れるよう、ネクタイとスラックスが選択できます。

暑さを乗り切る、涼やかな夏服

夏服は通気性に優れたポロシャツや、涼やかな半袖シャツの選択が可能。女子は夏用ベストがあり、コーディネートを楽しめます。



ACCESS

駅から直行バスで7分(ノンストップバス) 学校生活に合わせたダイヤで運行

東京メトロ日比谷線・半蔵門線直通
東武スカイツリーライン
「せんげん台」駅西口より朝日バス
「獨協埼玉中学・高校」行き7分



□「せんげん台」まで、北千住・浦和・大宮から 約25分
□上野・松戸・錦糸町から 約35分